



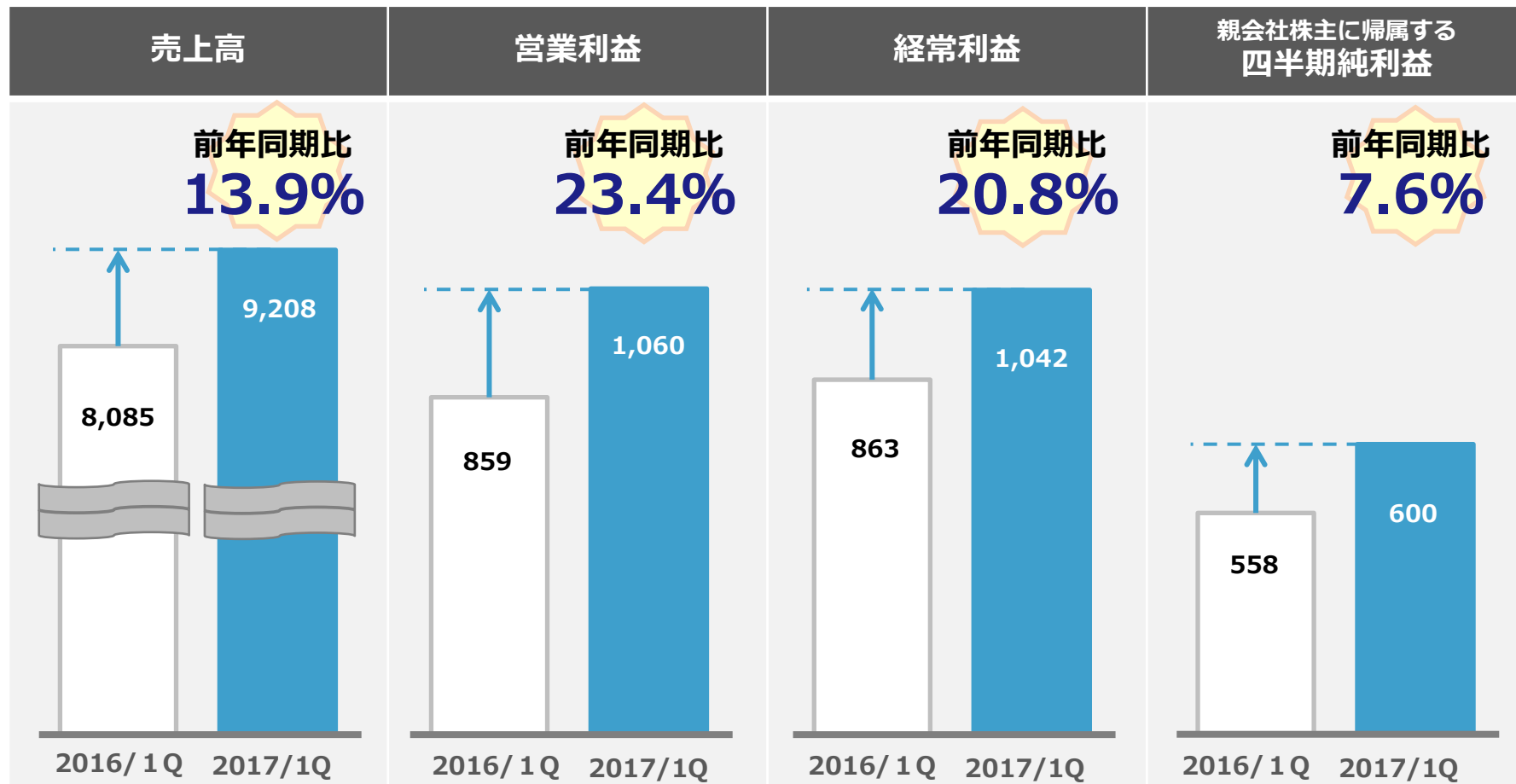
**Future Transmission Group**

**2017年3月期第1四半期  
決算補足資料**

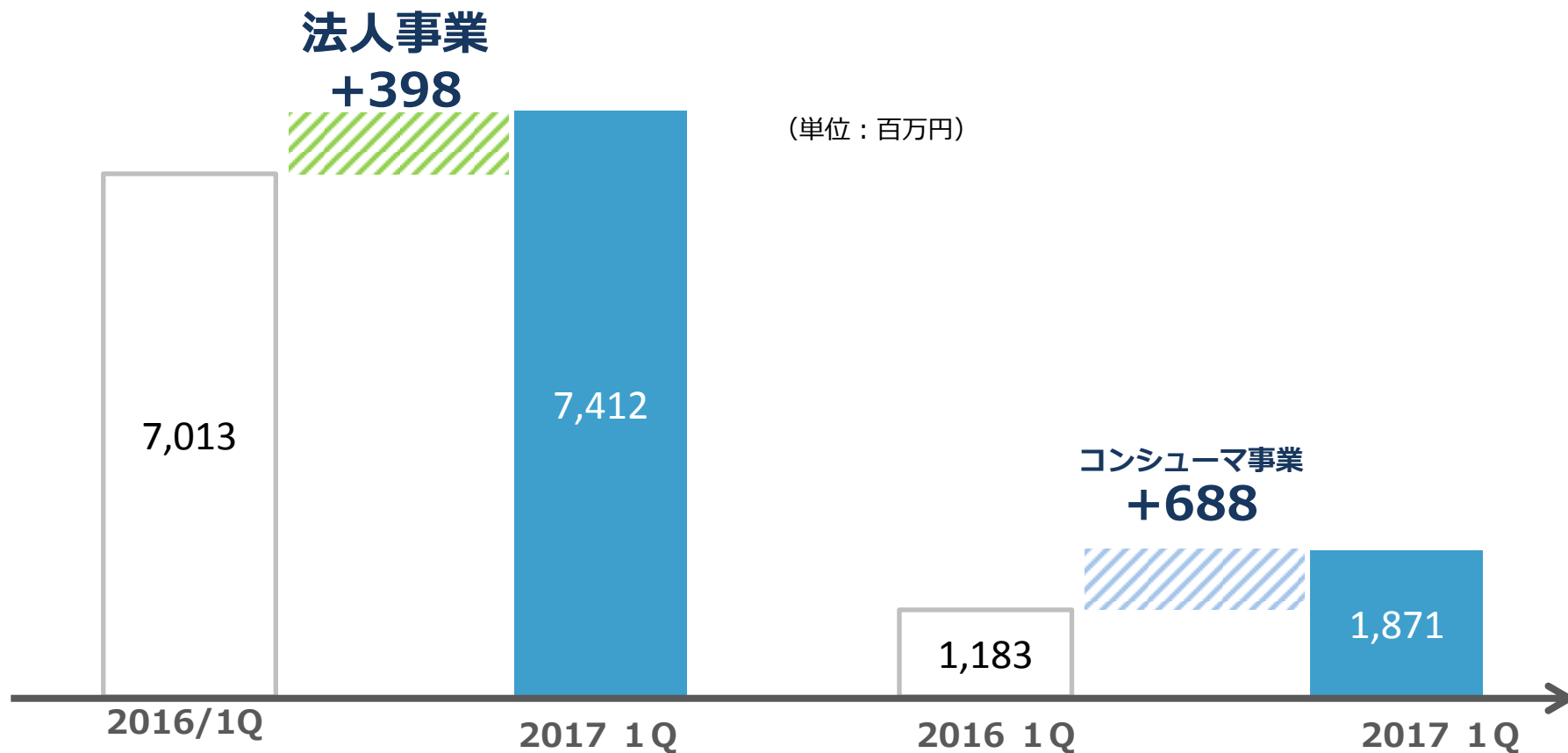
**証券コード : 2763**

- ◆ 売上高は前年同期比13.9%増
- ◆ 営業利益、経常利益ともに前年同期比20%を超える大幅増益
- ◆ 四半期純利益は、前年同期比7.6%増

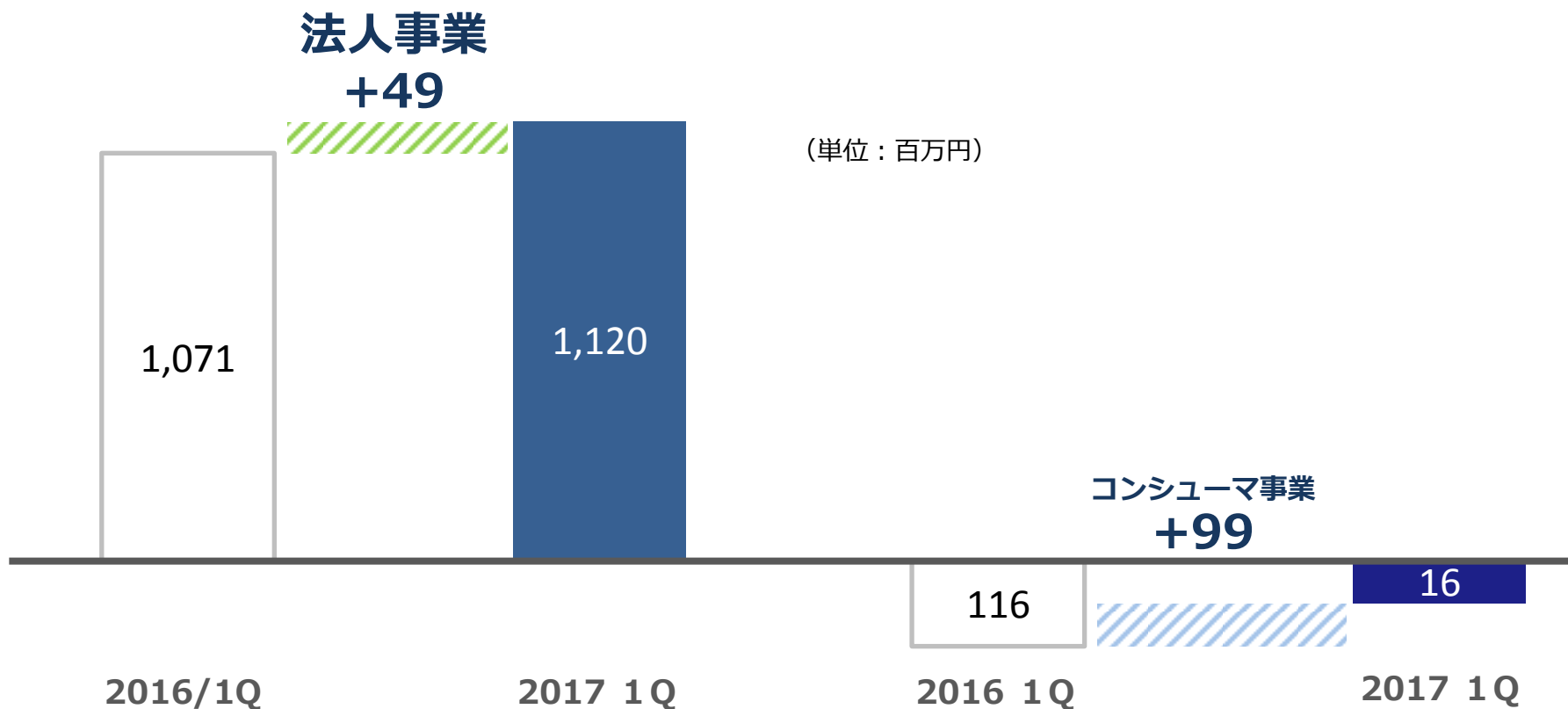
(単位：百万円)

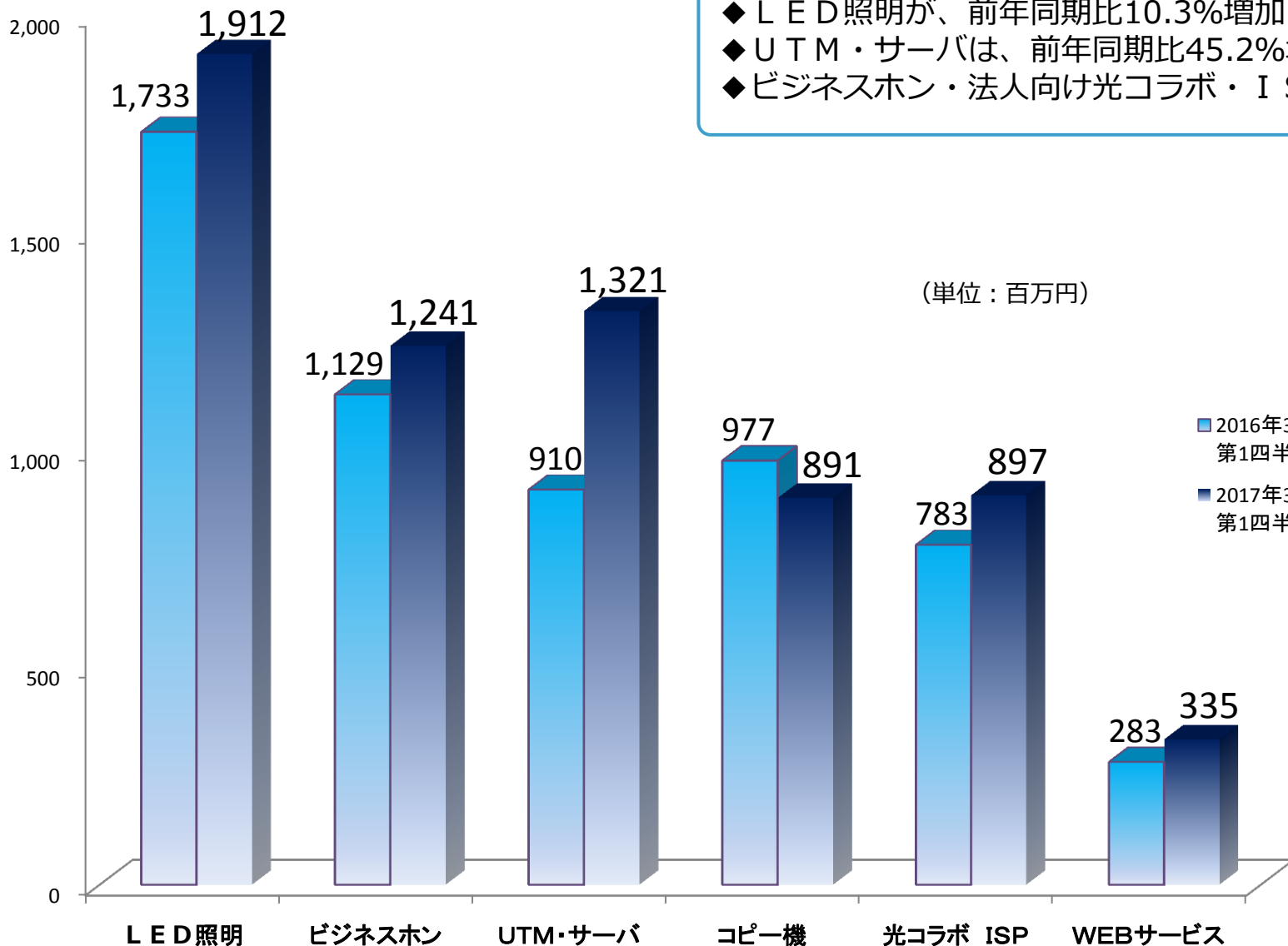


- ◆ 法人事業は、前年同期比5.7%増加
- ◆ コンシューマ事業は58.2%と大幅増加



- ◆ 法人事業は前年同期比4.6%増加
- ◆ コンシューマ事業は、引き続き光コラボをメインにストック強化 引き続き赤字も赤字幅の減少





- ◆ LED照明が、前年同期比10.3%増加
- ◆ UTM・サーバは、前年同期比45.2%増加
- ◆ ビジネスホン・法人向け光コラボ・ISPも堅調

(単位：百万円)

■ 2016年3月期 第1四半期  
■ 2017年3月期 第1四半期

## LED照明



### ◆2016年3月期に発売したステップ調光タイプ・電源コンデンサレスタイプ等、新ラインナップが好調

#### LED照明導入に対する追い風

- ①消費電力に占める照明の割合が高く、節電効果が見込める商品
- ②「官民対話(※)」にて、白熱灯と蛍光灯を2020年度をめどに実質的に禁止する方針 ※2015年11月26日実施
- ③2030年までの日本の温室効果ガス削減目標26%減達成のための重要な存在

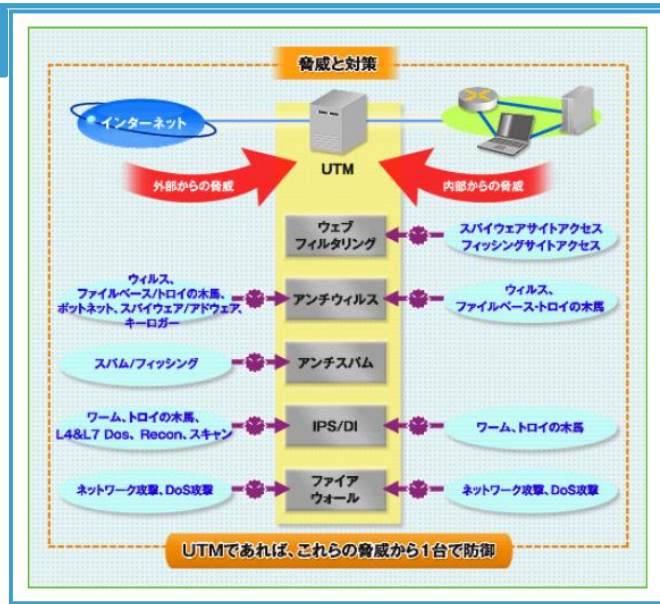
累計設置本数  
約200万本突破

## UTM・サーバー

### ◆引き続きUTM・サーバが好調 一台でセキュリティ機能を統合的管理

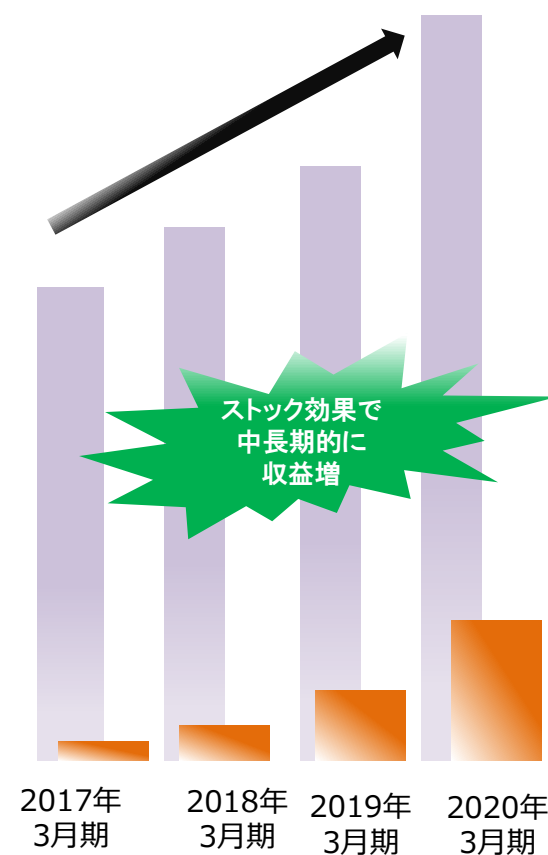
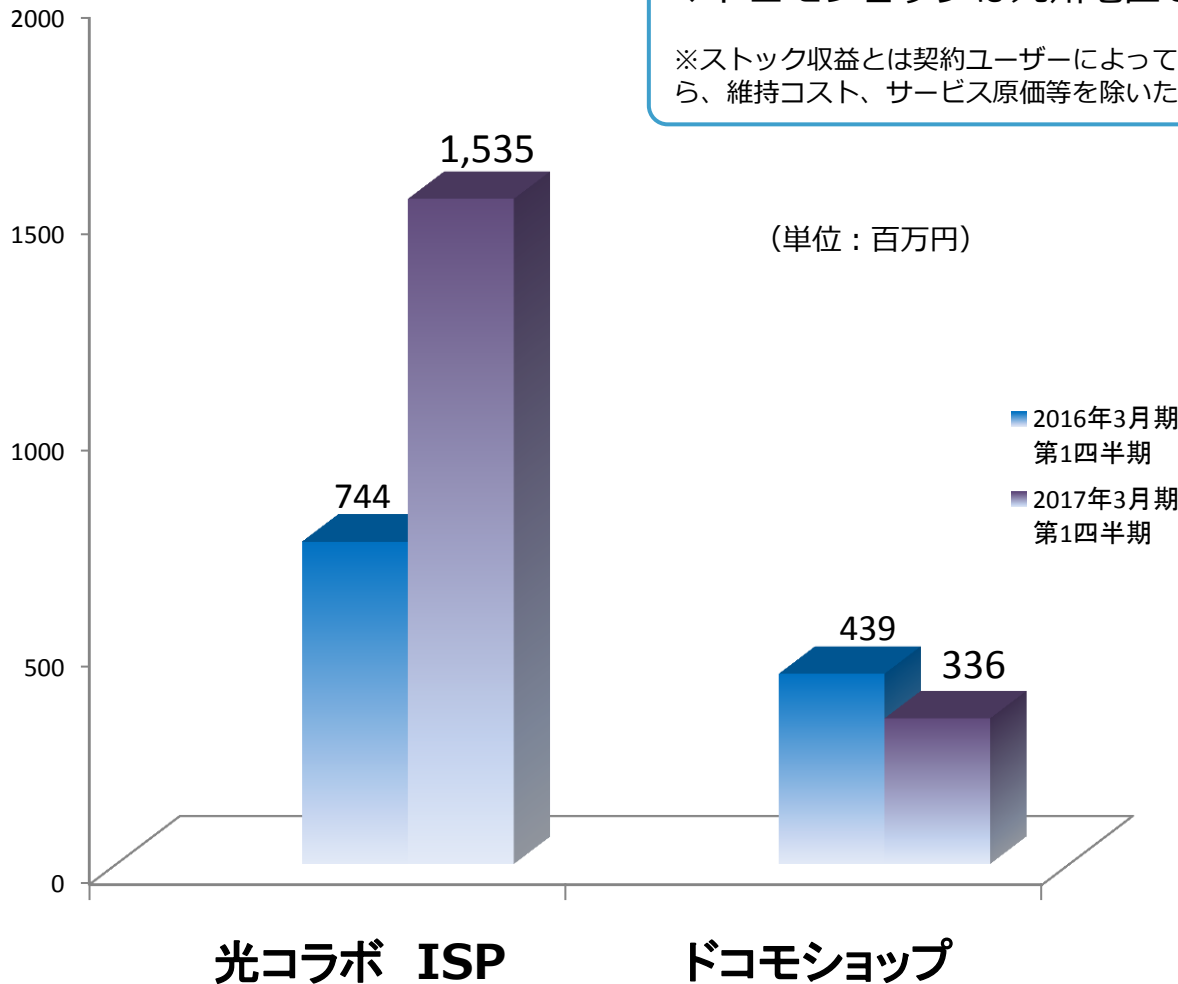
#### UTM (Unified Threat Management 総合脅威管理)

UTMとは、様々な脅威からPCやデータを守るためのセキュリティ機器。「ファイアウォール」をベースに、これまで別々に提供されてきた「侵入検知/防御」「ウイルス対策(Web Mail)」「スパイウェア対策」「スパム対策」「フィッシング対策」等の機能が一つの機器に統合されているため『統合脅威管理』とも呼ばれてる。

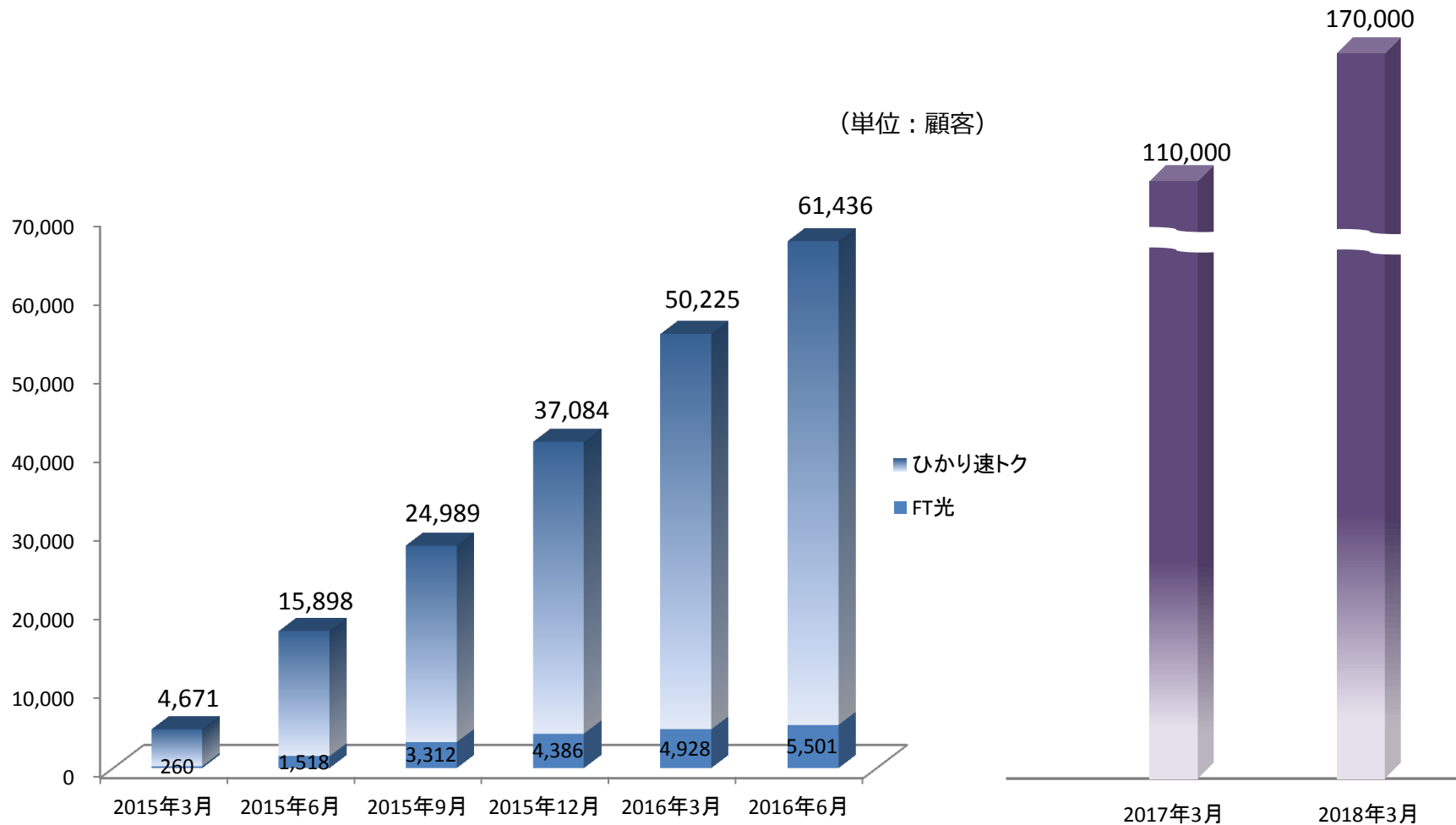


- ◆コンシューマ向け光コラボ「ひかり速トク」にてストック収益積み上げが順調 前年同期比106.3%増加
- ◆ドコモショップは九州地区を運営移管（2店舗減少）

※ストック収益とは契約ユーザーによって毎月支払われる基本利用料金等から得られる収入から、維持コスト、サービス原価等を除いた利益分のこと。中長期的に大きな収益源となる。



光コラボレーション  
 コンシューマ向け「ひかり速トク」 61,436顧客  
 法人向け「FT光」 5,501顧客 合計66,937顧客





## ◆ 株式会社アイエフネットを分社

アイエフネットは光コラボ・インターネットサービスプロバイダ事業に特化  
WEBサイト等の制作サービス部門を株式会社T R U S Tに移管  
環境関連商品販売事業は株式会社エフティエコソリューションに移管（旧株式会社大和环境設備）  
各社が事業戦略の意思決定の迅速化を図り事業の拡大

## ◆ 株式会社エージー・ジャパンとの資本業務提携

エージー・ジャパンは東日本地区の個人向け太陽光発電設備販売における最大手企業  
平成27年12月に資本業務提携した西日本地区の個人向け太陽光発電設備最大手企業である株式会社アローズ  
コーポレーションと共に太陽光発電システム・蓄電池販売で環境関連事業を更に強化

## ◆ 新電力サービス「ハルエネでんき」の取次販売開始

法人のお客様を対象に当社のインターネットサービス「FT光」と合わせてラインナップに加えることで  
環境関連商品・情報通信機器の提案の幅を広げ、新たな顧客基盤を構築

(単位：百万円)

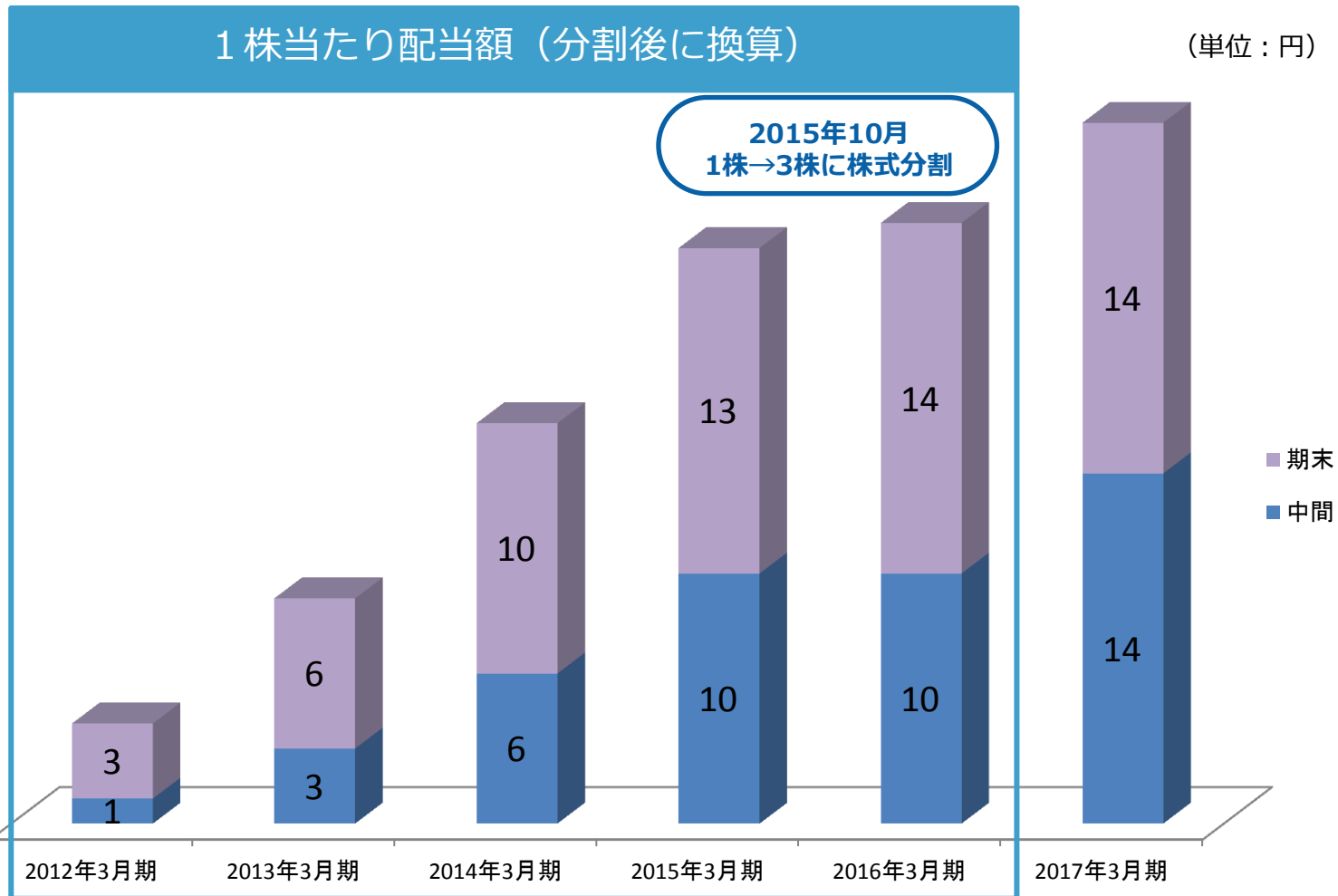
	2016年3月期 通期	2017年3月期 第1四半期	増減率
資産	21,241	19,492	△1,749
負債	8,852	7,600	△1,252
純資産	12,389	11,891	△498

### ※純資産について

- ・ 剰余金の配当の実施
- ・ 自己株式を470百万円取得

**株主還元の実施による減少**

## 配当金 **28円** 4円 増配 配当性向 **30%以上**



2016年5月12日付取締役会議し、2016年7月7日買付終了

2016年8月10日付取締役会決議

## 2016年5月12日決議分 結果

株式数	753,700 株
総額	599,927,600 円
期間	2016年 5月13日～7月7日

### 2016年6月30日時点の自己株式の保有状況

- ・発行済株式数 33,855,236株（自己株式を除く）
- ・自己株式数 2,186,464株

## 2016年8月10日決議

株式数	720,000 株
総額	600,000,000 円
期間	2016年 8月12日～12月22日

### 2016年8月10日決議分取得後の保有予定

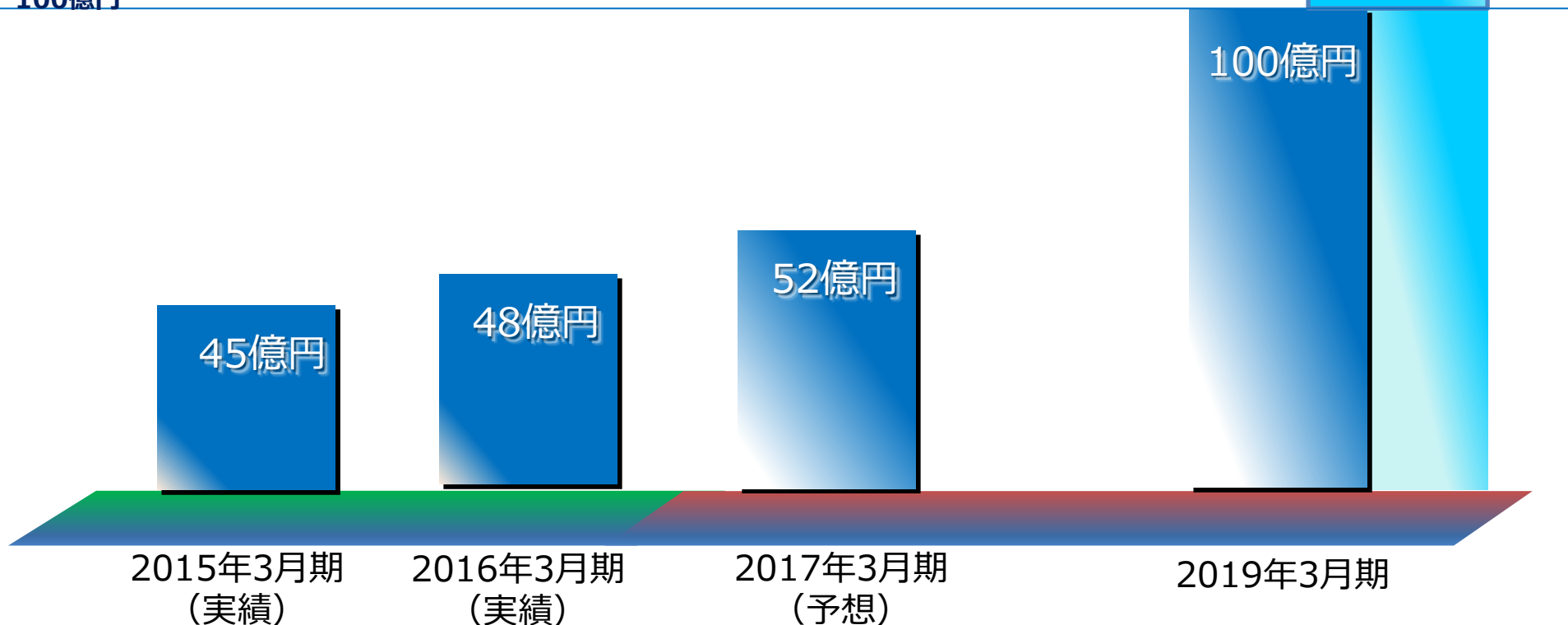
- ・発行済株式数 32,995,736株（自己株式を除く）
- ・自己株式数 3,057,964株

(単位：百万円)

	2015年 3月期 【実績】	2016年 3月期 【実績】	2017年 3月期 【予想】	対前期増減	対前期 増減率
売上高	34,942	37,214	40,000	2,786	7.5%増
営業利益	4,486	4,873	5,200	327	6.7%増
(営業利益率)	12.8%	13.1%	13.0%	—	—
経常利益	4,538	4,835	5,200	365	7.5%増
(経常利益率)	13.0%	13.0%	13.0%	—	—
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,770	2,940	3,100	160	5.4%増
(当期純利益率)	7.9%	7.9%	7.8%	—	—



100億円



## 免責事項

本資料に記載の内容は、過去及び現在の事実に関するものを除き、当社が現時点で入手可能な情報及び仮説に基づいて判断されたものであり、当該仮説や判断に含まれる不確定要素や、将来の経済環境の変化等により影響を受ける可能性があり、結果として当社および当社グループの将来の業績と異なる可能性があります。

なお、本資料における将来情報に関する記述は上記のとおり本資料の日付（またはそこに別途明記された日付）時点のものであり、当社は、それらの情報を最新のものに随時更新するという義務も方針も有しておりません。

また、本資料に記載されている当社ないし当グループ以外の企業等にかかわる情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性・適切性等について当社は何らの検証も行っておらず、また、これを保証するものではありません。本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。



Future Transmission Group

オフィスと生活に新たな未来を。